

第 30 回可換環論シンポジウム

(第一報)

第 30 回可換環論シンポジウムを下記の要領で開催します。ふるって御参加下さい。このシンポジウムは、以下の今年度の研究費（括弧内は研究代表者）の援助で行います。

- 明治大学科学技術研究所重点研究 (A) 「特異点の可換環論 – blow-up 代数の環構造解析」(後藤四郎)
- 科学研究費基盤研究 (B) 「トーリック多様体の理論の展開とその応用」(石田正典)
- 科学研究費基盤研究 (B) 「乗数イデアルと密着閉包の可換代数及び計算代数の視点からの研究」(吉田健一)
- 科学研究費若手研究 (B) 「正標数の手法を用いた随伴イデアル層の研究」(高木俊輔)
- 科学研究費基盤研究 (C) 「射影多様体の Castelnuovo-Mumford 量についての研究」(宮崎誓)

海外からの招待講演者として Gennady Lyubeznik 氏 (U.Minesota, USA)、Irena Swanson 氏 (Reed College, USA)、Si-jong Kwak 氏 (KAIST, Korea) を迎える予定です。

参加を希望される方は、アンケート用紙に必要事項をご記入の上、9 月 1 日 (月) までにお申込み下さい。

シンポジウムでの講演を募集いたします。自薦他薦を問いません。簡明な要約を添えてアンケート回答の際、お知らせ下さい。なお、プログラムの都合上講演をご遠慮願う場合もありますので悪しからずご了承下さい。

第二報（プログラム、会場案内）は、10 月上旬に発送する予定です。

宮崎 誓 (佐賀大学理工学部)
寺井 直樹 (佐賀大学文化教育学部)
高木 俊輔 (九州大学大学院数理学研究院)

----- 記 -----

日程： 2008 年 11 月 18 日 (火) – 11 月 21 日 (金)

於： 国民宿舎虹の松原ホテル
(地下鉄福岡空港駅から 80 分。唐津駅、東唐津駅には送迎があります。)
〒464-8543 佐賀県唐津市東唐津 4 丁目虹の松原
Tel. 0955-73-9111 Fax. 0955-75-9991
<http://www.karatsu-inn.com/niji/>

参加費： 30,000 円 程度予定（3泊宿泊費、朝昼夕食込み、懇親会費等を含む。初日の夕食から最終日の朝食まで。）宿泊はツインが中心で、シングルと和室(3人部屋, 5人部屋)があります。こちらで割り振りします。部屋タイプによっては割り増しをいただくことがあります。

アンケートにご記入の際は次のことに留意して下さい。

- 1) 所属機関等から旅費を支給してもらえる場合はできるだけそちらでもらってきて下さい。
- 2) ご希望に反し、十分に旅費が支給できない場合は、9月下旬までに連絡いたします。
- 3) 講演希望時間に関しては、必ずしも希望に応えることにならないことをご承知下さい。

連絡先： 〒 840-8502 佐賀市本庄町1
佐賀大学理工学部数理科学科 宮崎誓
e-mail: miyazaki@ms.saga-u.ac.jp
Tel. 0952-28-8527 Fax. 0952-28-8501

第 30 回可換環論シンポジウム アンケート

下記のアンケートに記入の上、別紙連絡先 (宮崎) へご返送ください (9月1日必着)。
最近、住所等に変更のあった方は、その部分を赤下線で示して下さい。

フリガナ 氏名		所属 役職 (学年)	
所属住所	〒		
	Tel. e-mail	Fax.	
連絡先住所	〒		
	Tel.	[呼出 ()]	

次の該当する箇所を ○ で囲んで下さい。

1. 第 30 回可換環論シンポジウムに、 参加する。 参加しない。
2. 講演を、 予定している。 予定していない。
3. 宿泊、食事の希望：

11月18日 (火)	—	—	夕食	宿泊
19日 (水)	朝食	昼食	夕食	宿泊
20日 (木)	朝食	昼食	懇親会	宿泊
21日 (金)	朝食	—	—	—

4. 喫煙 非喫煙 どちらでもよい
5. 旅費支給を、 希望する。 希望しない。

旅費を希望する場合、次項にも記入して下さい

等級：	号俸：
所属長の名前 (例：理学部長 可換 太郎)	
日程 (旅行日を含む)：	
月 日	- 月 日 (泊)

